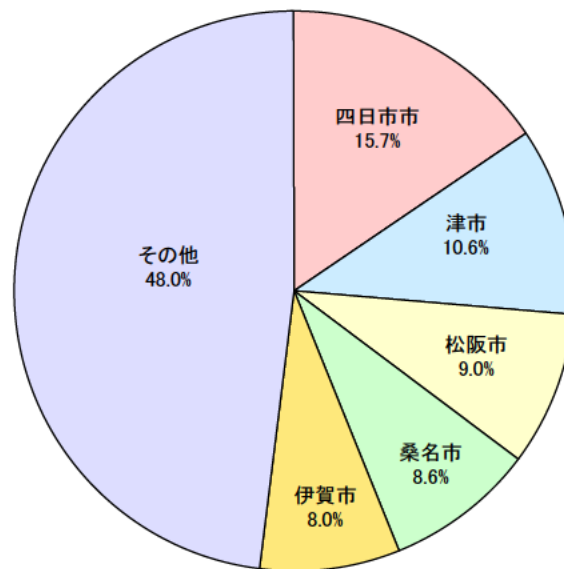


単位：事業所

市 町 名	平成21年	順位
四日市市	657	1
津市	445	2
松阪市	379	3
桑名市	362	4
伊賀市	334	5
鈴鹿市	305	6
伊勢市	291	7
いなべ市	211	8
亀山市	142	9
名張市	131	10
菰野町	128	11
川越町	91	12
東員町	88	13
志摩市	78	14
多気町	60	15
明和町	58	16
鳥羽市	53	17
紀北町	47	18
大台町	42	19
尾鷲市	40	20
木曾岬町	40	20
熊野市	37	22
玉城町	36	23
朝日町	32	24
大紀町	32	24
度会町	23	26
紀宝町	19	27
南伊勢町	17	28
御浜町	10	29
三重県	4,188	
全 国	235,817	

● 事業所数（製造業）の割合



平成21年の県内の市町別事業所数（製造業）をみると、四日市市が最も多く、次いで津市、松阪市、桑名市、伊賀市の順となっています。
上位5市で県全体の52%を占めています。

● グラフデータ

単位：事業所、%

	H21年	割合
四日市市	657	15.7
津市	445	10.6
松阪市	379	9.0
桑名市	362	8.6
伊賀市	334	8.0
その他	2,011	48.0

【資料出所】

市町値：三重県政策部統計室「平成21年工業統計調査結果」

県・全国値：経済産業省経済産業政策局「工業統計表」

【備考】

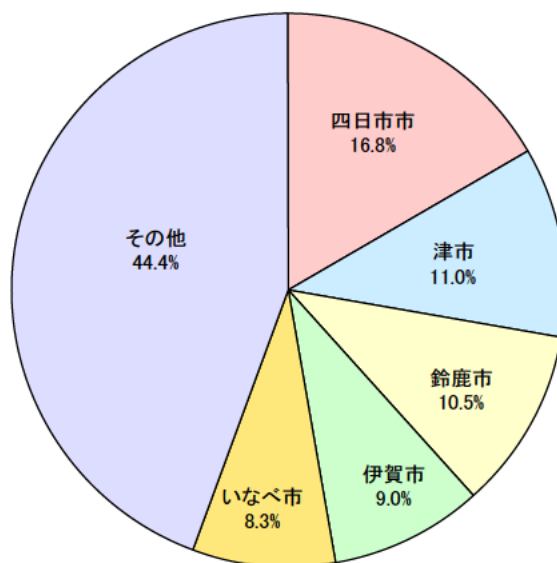
事業所数は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

※平成21年の全国数値は現時点では概要板の値であるため、今後修正される可能性があります。

単位：人

市 町 名	平成21年	順位
四日市市	31,847	1
津市	20,904	2
鈴鹿市	19,933	3
伊賀市	17,077	4
いなべ市	15,843	5
松阪市	14,171	6
桑名市	12,341	7
亀山市	10,657	8
伊勢市	9,586	9
名張市	6,361	10
菰野町	4,664	11
多気町	4,426	12
東員町	3,964	13
玉城町	2,969	14
朝日町	2,456	15
川越町	1,922	16
明和町	1,758	17
木曾岬町	1,551	18
志摩市	1,479	19
紀北町	994	20
大紀町	901	21
紀宝町	864	22
鳥羽市	746	23
大台町	678	24
尾鷲市	544	25
熊野市	529	26
南伊勢町	382	27
度会町	265	28
御浜町	202	29
三重県	190,014	
全 国	7,735,789	

● 従業者数（製造業）の割合



平成21年の県内の市町別従業者数（製造業）をみると、四日市市が最も多く、次いで、津市、鈴鹿市、伊賀市、いなべ市の順となっています。
上位5市で県全体の約56%を占めています。

● グラフデータ

単位：人、%

	H21年	割合
四日市市	31,847	16.9
津市	20,904	11.1
鈴鹿市	19,933	10.6
伊賀市	17,077	9.1
いなべ市	15,843	8.4
その他	82,835	44.0

【資料出所】

市町値：三重県政策部統計室「平成21年工業統計調査結果」

県・全国値：経済産業省経済産業政策局「工業統計表」

【備考】

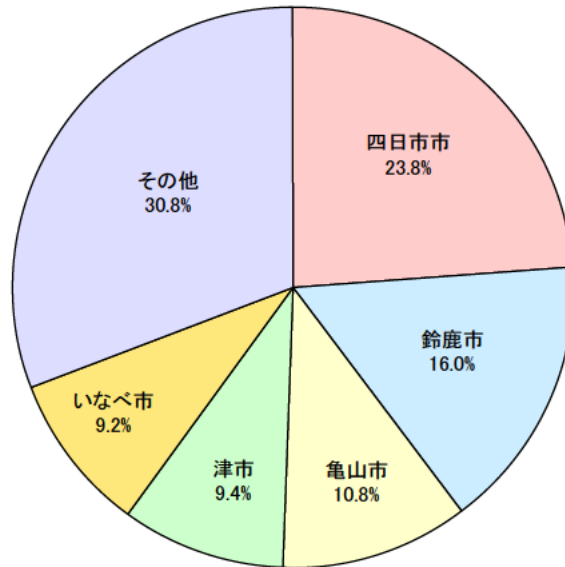
従業者数は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

※平成21年の全国数値は現時点では概要板の値であるため、今後修正される可能性があります。

単位：億円

市 町 名	平成21年	順位
四日市市	22,307	1
鈴鹿市	15,033	2
亀山市	10,115	3
津市	8,775	4
いなべ市	8,613	5
伊賀市	5,814	6
桑名市	4,361	7
松阪市	4,148	8
多気町	3,463	9
伊勢市	2,552	10
名張市	1,951	11
菰野町	1,324	12
東員町	1,240	13
玉城町	786	14
朝日町	771	15
川越町	574	16
紀宝町	404	17
木曾岬町	401	18
明和町	212	19
志摩市	177	20
大紀町	151	21
紀北町	144	22
尾鷲市	111	23
鳥羽市	100	24
熊野市	65	25
大台町	61	26
御浜町	34	27
南伊勢町	31	28
度会町	29	29
三重県	93,746	
全 国	265兆2,590億円	

● 製造品出荷額等（全業種）の割合



平成21年の県内の市町別製造品出荷額等（全業種）をみると、四日市市が最も多く、次いで鈴鹿市、亀山市、津市、いなべ市の順となっています。上位5市で県全体の約7割を占めています。

● グラフデータ

単位：億円、%

	H21年	割合
四日市市	22,307	23.8
鈴鹿市	15,033	16.0
亀山市	10,115	10.8
津市	8,775	9.4
いなべ市	8,613	9.2
その他	28,903	30.8

【資料出所】

市町値：三重県政策部統計室「平成21年工業統計調査結果」
経済産業省経済産業政策局「工業統計表」（概要報）

【備考】

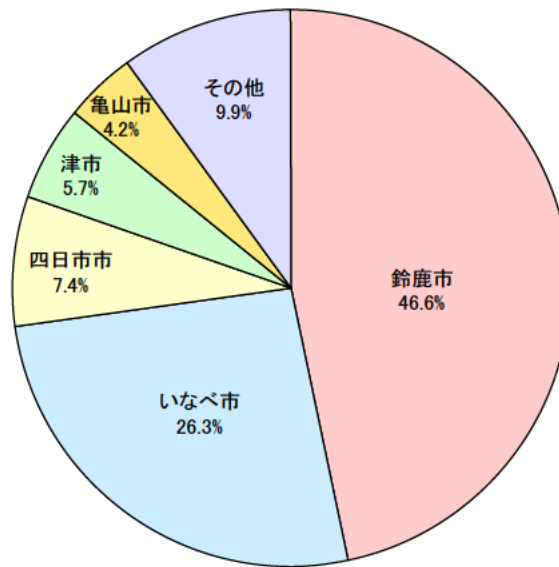
製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

※平成21年の全国数値は現時点では概要板の値であるため、今後修正される可能性があります。

単位：億円

市 町 名	平成21年	順位
鈴 鹿 市	11,482	1
いなべ市	6,468	2
四日市市	1,818	3
津 市	1,407	4
亀 山 市	1,025	5
伊 賀 市	743	6
松 阪 市	377	7
伊 勢 市	311	8
菰 野 町	270	9
桑 名 市	234	10
東 員 町	193	11
名 張 市	113	12
川 越 町	102	13
木 曾 岬 町	41	14
鳥 羽 市	30	15
明 和 町	12	16
志 摩 市	5	17
朝 日 町	×	—
多 気 町	×	—
南伊勢町	×	—
紀 北 町	×	—
尾 鷲 市	—	—
熊 野 市	—	—
大 台 町	—	—
玉 城 町	—	—
度 会 町	—	—
大 紀 町	—	—
御 浜 町	—	—
紀 宝 町	—	—
三 重 県	24,652	
全 国	471,866	

● 製造品出荷額等（輸送用機械器具製造業）の割合



平成21年の県内の市町別製造品出荷額等（輸送用機械器具製造業）をみると、鈴鹿市が突出して多く県全体の46.6%を占めており、次いで、いなべ市、四日市市、津市、亀山市の順となっています。上位5市で県全体の90%を占めています。

● グラフデータ

単位：億円、%

	H21年	割合
鈴 鹿 市	11,482	46.6
いなべ市	6,468	26.3
四日市市	1,818	7.4
津 市	1,407	5.7
亀 山 市	1,025	4.2
そ の 他	2,431	9.9

【資料出所】

市町値：三重県政策部統計室「平成21年工業統計調査結果」
 県・全国値：経済産業省経済産業政策局「工業統計表」（平成21年概要板）

【備考】

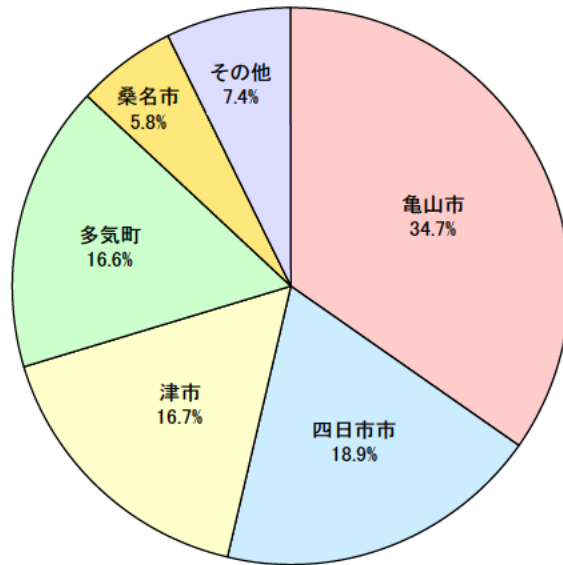
製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。
 企業情報保護上、統計数値を公表していない市町(Xで表記)を除いた順位である。

※平成21年の全国数値は現時点では概要板の値であるため、今後修正される可能性があります。

単位：億円

市 町 名	平成21年	順位
亀 山 市	6,655	1
四 日 市 市	3,636	2
津 市	3,197	3
多 気 町	3,194	4
桑 名 市	1,107	5
松 阪 市	500	6
玉 城 町	346	7
伊 勢 市	339	8
伊 賀 市	77	9
名 張 市	52	10
大 紀 町	48	11
志 摩 市	25	12
明 和 町	15	13
菰 野 町	12	14
尾 鷲 市	×	-
熊 野 市	×	-
い な べ 市	×	-
木 曾 岬 町	×	-
東 員 町	×	-
朝 日 町	×	-
大 台 町	×	-
南 伊 勢 町	×	-
紀 宝 町	×	-
鈴 鹿 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
川 越 町	-	-
度 会 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	19,419	
全 国	148,887	

● 製造品出荷額等（電子部品・デバイス・電子回路製造業）の割合



平成21年の県内の市町別製造品出荷額等（電子部品・デバイス製造業）をみると、亀山市が最も多く、次いで四日市市、津市、多気町、桑名市の順となっています。

上位5市町で県全体の約93%を占めています。

● グラフデータ

単位：億円、%

	H21年	割合
亀 山 市	6,655	34.7
四 日 市 市	3,636	18.9
津 市	3,197	16.7
多 気 町	3,194	16.6
桑 名 市	1,107	5.8
そ の 他	1,413	7.4

【資料出所】

市町値：三重県政策部統計室「平成21年工業統計調査結果」

県・全国値：経済産業省経済産業政策局「工業統計表」

【備考】

製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。

電子部品・デバイスとは、主として電気機械器具、情報通信機械器具などに用いられる電子部品及びデバイス（装置、部品）のことで、三重県の主な製品には集積回路や液晶素子などがある。

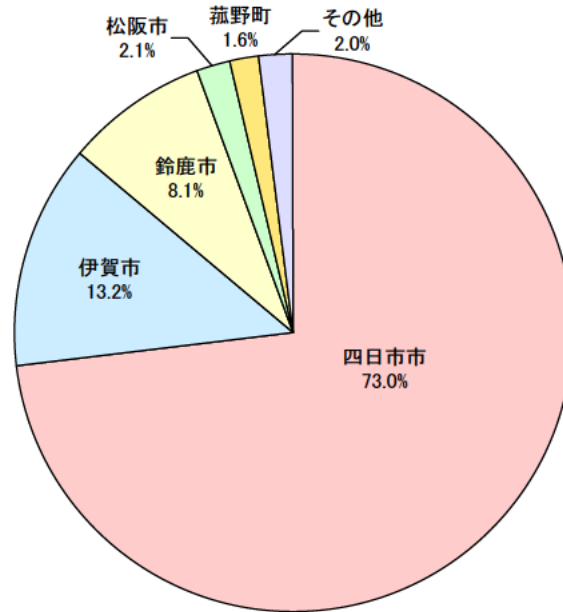
企業情報保護上、統計数値を公表していない市町（×で表記）を除いた順位である。

※平成21年の全国数値は現時点では概要板の値であるため、今後修正される可能性があります。

単位：億円

市 町 名	平成21年	順位
四日市市	7,415	1
伊賀市	1,338	2
鈴鹿市	820	3
松阪市	217	4
菟野町	159	5
多気町	72	6
津市	58	7
亀山市	37	8
名張市	36	9
明和町	×	-
伊勢市	×	-
桑名市	×	-
尾鷲市	×	-
鳥羽市	×	-
いなべ市	×	-
東員町	×	-
川越町	×	-
熊野市	-	-
志摩市	-	-
木曾岬町	-	-
朝日町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
紀北町	-	-
御浜町	-	-
紀宝町	-	-
三重県	10,437	
全 国	242,757	

● 製造品出荷額等（化学工業）の割合



平成21年の県内の市町別製造品出荷額等（化学工業）をみると、四日市市が最も多く、次いで伊賀市、鈴鹿市、松阪市、菟野町の順となっています。最も多い四日市市だけで県全体の7割以上を占めています。

● グラフデータ

単位：億円、%

	H21年	割合
四日市市	7,415	73.0
伊賀市	1,338	13.2
鈴鹿市	820	8.1
松阪市	217	2.1
菟野町	159	1.6
その他	202	2.0

【資料出所】

市町値：三重県政策部統計室「平成21年工業統計調査結果」
 県・全国値：経済産業省経済産業政策局「工業統計表」

【備考】

製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所を調査の範囲としている。
 電子部品・デバイスとは、主として電気機械器具、情報通信機械器具などに用いられる電子部品及びデバイス（装置、部品）のことで、三重県の主な製品には集積回路や液晶素子などがある。

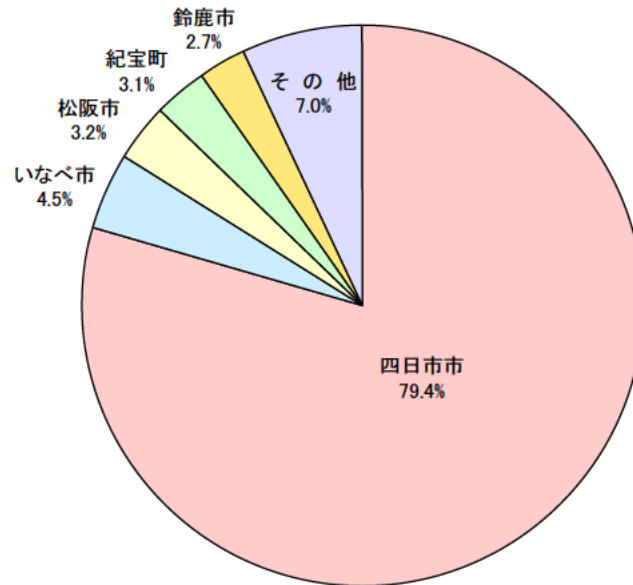
企業情報保護上、統計数値を公表していない市町（×で表記）を除いた順位である。

※平成21年の全国数値は現時点では概要板の値であるため、今後修正される可能性があります。

単位：m³

市 町 名	平成21年	順位
四日市市	3,911,877	1
いなべ市	222,410	2
松阪市	157,949	3
紀宝町	154,739	4
鈴鹿市	133,240	5
東員町	124,409	6
亀山市	62,056	7
津市	54,714	8
桑名市	25,714	9
多気町	19,550	10
伊勢市	15,509	11
朝日町	13,054	12
伊賀市	11,427	13
川越町	7,069	14
名張市	3,017	15
菰野町	2,582	16
明和町	2,054	17
玉城町	1,850	18
紀北町	1,200	19
木曾岬町	1,009	20
大紀町	674	21
尾鷲市	391	22
志摩市	231	23
大台町	137	24
南伊勢町	84	25
鳥羽市	×	-
熊野市	×	-
度会町	×	-
御浜町	×	-
三重県	4,927,072	
全 国	182,767,000	

● 1日当たり工業用水量使用量の割合



平成21年の県内の市町別1日当たり工業用水使用量をみると、四日市市が突出して多く、県全体の約80%を使用しており、次いで、いなべ市、松阪市、紀宝町、鈴鹿市の順となっています。上位5市で県全体の93%を占めています。

● グラフデータ

単位：m³、%

	H21年	割合
四日市市	3,911,877	79.4
いなべ市	222,410	4.5
松阪市	157,949	3.2
紀宝町	154,739	3.1
鈴鹿市	133,240	2.7
その他	346,857	7.0

【資料出所】

市町・県値：三重県政策部統計室「平成21年工業統計調査結果」

全国値：経済産業省経済産業政策局「工業統計表」

【備考】

工業用水の1日当たり用水使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。

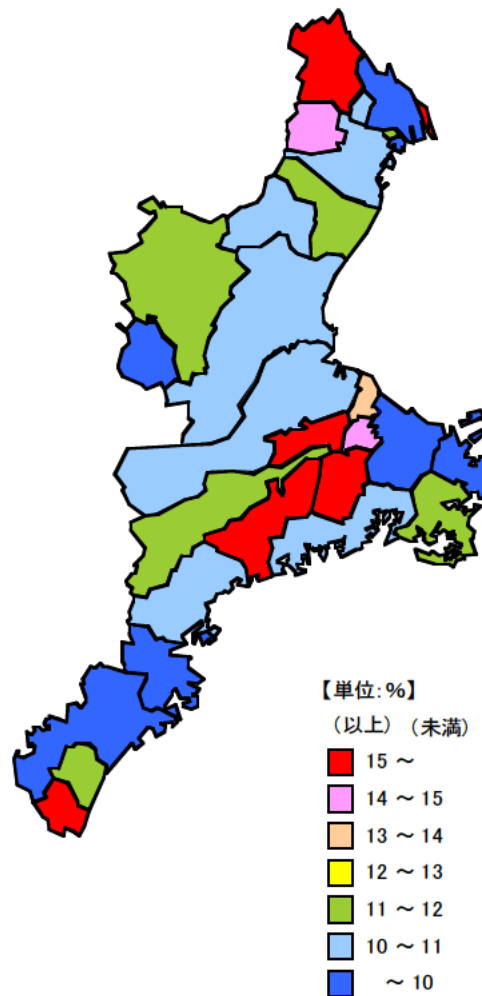
企業情報保護上、統計数値を公表していない市町(Xで表記)を除いた順位である。

※全国数値は平成20年工業統計の値である。

単位：％

市 町 名	平成18年	順位
度会町	23.06	1
木曾岬町	18.41	2
紀宝町	17.80	3
多気町	17.11	4
いなべ市	16.30	5
大紀町	15.34	6
菰野町	14.58	7
玉城町	14.29	8
明和町	13.69	9
御浜町	11.88	10
朝日町	11.82	11
伊賀市	11.69	12
大台町	11.60	13
鈴鹿市	11.56	14
志摩市	11.13	15
四日市市	10.90	16
松阪市	10.88	17
南伊勢町	10.81	18
紀北町	10.69	19
津市	10.52	20
東員町	10.48	21
亀山市	10.28	22
熊野市	9.57	23
桑名市	8.82	24
伊勢市	8.78	25
名張市	8.69	26
川越町	8.61	27
鳥羽市	8.42	28
尾鷲市	8.14	29
三重県	10.83	
全 国	9.29	

● 建設業事業所比率



平成18年の県内の市町別建設業事業所比率をみると、度会町が23.06%と最も高く、次いで木曾岬町、紀宝町の順となっています。

一方、一番低いのは尾鷲市の8.14%、次いで鳥羽市、川越町となっています。

【資料出所】

総務省統計局「事業所・企業統計調査結果」

【算出方法】

建設業事業所数／全産業事業所数×100

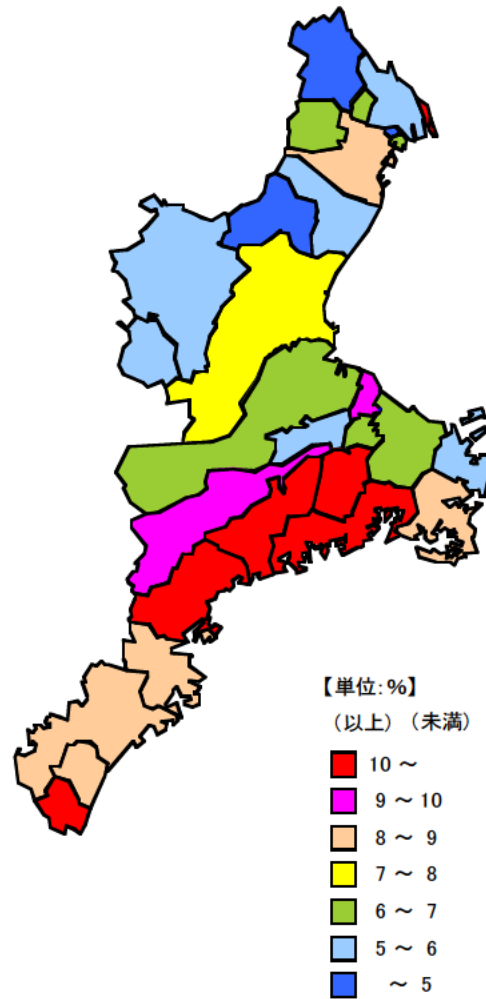
【備考】

10月1日現在の数

単位：%

市 町 名	平成18年	順位
度 会 町	16.31	1
紀 宝 町	12.66	2
南伊勢町	12.65	3
紀 北 町	11.48	4
木曾岬町	11.22	5
大 紀 町	10.79	6
大 台 町	9.84	7
明 和 町	9.02	8
御 浜 町	8.99	9
四日市市	8.73	10
尾 鷲 市	8.34	11
志 摩 市	8.25	12
熊 野 市	8.09	13
津 市	7.18	14
松 阪 市	6.98	15
菰 野 町	6.64	16
玉 城 町	6.63	17
川 越 町	6.24	18
伊 勢 市	6.21	19
東 員 町	6.13	20
鈴 鹿 市	5.98	21
桑 名 市	5.97	22
鳥 羽 市	5.30	23
多 気 町	5.20	24
名 張 市	5.19	25
伊 賀 市	5.10	26
いなべ市	4.98	27
朝 日 町	4.90	28
亀 山 市	4.23	29
三 重 県	6.98	
全 国	7.07	

● 建設業従業者比率



平成18年の県内の市町別建設業従業者比率をみると、度会町が16.31%と最も高く、次いで紀宝町、南伊勢町の順となっています。

一方、一番低いのは亀山市の4.23%、次いで朝日町、いなべ市となっています。

【資料出所】

総務省統計局「事業所・企業統計調査結果」

【算出方法】

建設業従業者数／全産業従業者数×100

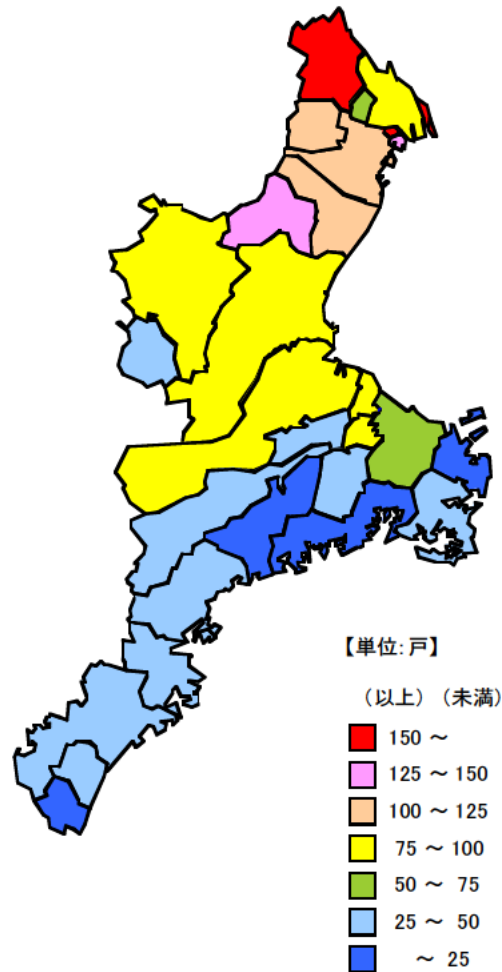
【備考】

10月1日現在の数

単位：戸

市 町 名	平成20年度	順位
朝 日 町	332.5	1
いなべ市	204.5	2
木曾岬町	150.8	3
川 越 町	145.1	4
亀 山 市	134.8	5
鈴 鹿 市	120.9	6
四日市市	120.5	7
菰 野 町	100.4	8
松 阪 市	95.9	9
玉 城 町	88.6	10
明 和 町	87.1	11
伊 賀 市	85.0	12
桑 名 市	84.2	13
津 市	82.1	14
東 員 町	65.2	15
伊 勢 市	56.1	16
名 張 市	49.4	17
多 気 町	39.8	18
熊 野 市	38.4	19
度 会 町	37.2	20
志 摩 市	32.1	21
紀 北 町	32.0	22
御 浜 町	30.2	23
尾 鷲 市	30.1	24
大 台 町	27.1	25
紀 宝 町	22.9	26
鳥 羽 市	21.4	27
南伊勢町	15.4	28
大 紀 町	13.7	29
三 重 県	91.0	
全 国	81.4	

● 新設住宅着工戸数(人口1万人当たり)



平成20年度の県内の市町別新設住宅着工戸数（人口1万人当たり）をみると、朝日町が332.5戸と最も多く、次いで、いなべ市、木曾岬町の順となっています。一方、最も少ないのは大紀町の13.7戸、次いで南伊勢町、鳥羽市となっています。

【資料出所】

国土交通省総合政策局「建築統計年報」
三重県政策部統計室「月別人口調査結果」、総務省統計局「推計人口」

【算出方法】

新設住宅着工戸数／総人口×10,000

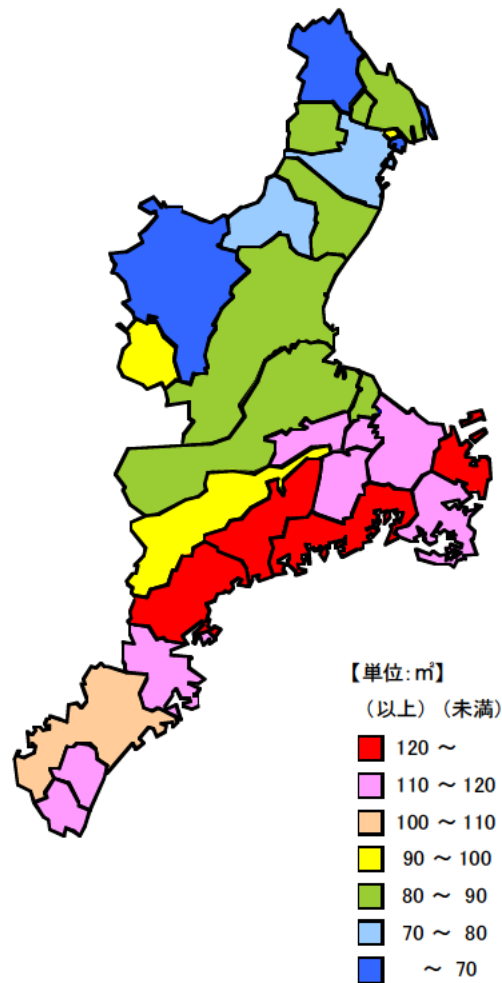
【備考】

総人口は平成20年10月1日現在の数
市町値は三重県政策部統計室「月別人口調査結果」、県値と全国値は総務省統計局「推計人口」により算出した数値である。

単位：㎡

市 町 名	平成20年度	順位
大紀町	136.9	1
鳥羽市	130.5	2
紀北町	123.4	3
南伊勢町	120.6	4
御浜町	118.7	5
紀宝町	117.0	6
志摩市	115.8	7
多気町	114.6	8
尾鷲市	114.1	9
度会町	111.5	10
玉城町	110.8	11
伊勢市	110.0	12
熊野市	105.7	13
大台町	99.8	14
朝日町	93.7	15
名張市	91.7	16
東員町	89.4	17
明和町	88.2	18
津市	86.8	19
菰野町	86.3	20
松阪市	84.7	21
桑名市	83.9	22
鈴鹿市	82.3	23
亀山市	72.7	24
四日市市	70.8	25
伊賀市	66.2	26
川越町	64.1	27
木曾岬町	57.8	28
いなべ市	55.9	29
三重県	81.1	
全国	87.4	

● 新設住宅着工戸数(1戸当たり床面積)



平成20年度の県内の市町別新設住宅着工戸数（1戸当たり床面積）をみると、大紀町が136.9㎡と最も大きく、次いで鳥羽市の、紀北町の順となっています。

一方、最も小さいのはいなべ市の55.9㎡、次いで木曾岬町、川越町となっています。

【資料出所】
国土交通省総合政策局「建築統計年報」
【算出方法】
床面積合計／新設住宅着工戸数